

# ☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年10月7日 VOL. 120

## 看護職連携「藤の花かんかんネット」の最近の取組を紹介します！

病院から地域への切れ目のない看護の提供を目指し、本市の看護職連携を強化することを目的に平成29年5月に組織化された「藤の花かんかんネット」。市内5病院の看護代表者、訪問看護ステーション6事業所、地域包括支援センター（あんすこ）7圏域の各看護職および地域包括ケア推進課職員で構成しています。（事務局：藤枝市立総合病院）

### 令和元年第2回目定例会議は（医）聖稜会への施設訪問



看護職には自施設や他施設（病院・組織）の役割の理解が不足しているという課題が上り、**各組織の相互理解を目的**に施設見学を実施してきました。令和元年9月26日（木）は、医療法人社団聖稜会に約50人が訪問しました。ここは125床の回復期専門の「聖稜リハビリテーション病院」と、100床の「介護老人保健施設グリーンヒルズ藤枝」を中心に、通所リハ・通所介護事業所や居宅介護支援事業所、市委託の地域包括支援センター等があります。聖稜リハビリテーション病院の横山日出太郎院長は「**地域の中に根付いた医療や介護を提供していきたい**」と挨拶しました。

当日は看護師に加えケアマネや社会福祉士なども参加し、福田看護部長、リハ部山田課長より、重度心身障害児等を対象にした**小児外来**や、リハ職の専門性を活かした**介護予防事業**の取組が紹介されました。また田森介護サービス部長からは、老健施設としての**在宅復帰支援**だけでなく、地域に根ざした施設であるがゆえに、**看取りのマネジメント**や**介護職との連携**についても紹介があり、参加者は満足度の高い研修ができました。



### 「地域リンクナース」8人誕生し、計28人になりました



地域リンクナースとは、看護職を「藤枝市の人財」ととらえ、その専門性を活かして地域の看護・介護の質の向上を担う人のことで、「**ノロウイルス感染予防と対処方法**」をテーマに育成してきました。3年目になる本年は地域包括支援センターグリーンヒルズ藤枝とふじトピア圏域から選ばれた看護師8人が藤枝市立総合病院 戸塚美愛子感染管理認定看護師から講習を受けました。今後、圏域の介護施設等で「吐物処理時の防護具着脱方法」を中心に伝達講習を行います。

## 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会で取組を報告しました



令和元年9月26日（木）～27日（金）にアクトシティ浜松で開催された研究総会分科会で、**静岡県代表**として第2開寿園 増田知佐子介護課長と菜の花 佐藤葉子介護士長が「**藤枝PK（プロフェッショナルカイゴ）選手権大会**」の取組を約180人の聴講者に報告しました。会場からは「特養や老健が実行委員会を設置して市域全体で行うところが素晴らしい」などの感想があり、同機関・同職種連携による介護の質の向上や、介護の魅力と奥深さの情報発信の取り組みが好評でした。PRには「地域包括ケアふじえだプロジェクトvol.116」が一役買いました。

